

法学会
記念講演会



講演者

石川健治 先生

(東京大学法学部 教授)

タイトル

「にせ解釈と悪変遷——
とある憲法学者の理論と実践」

日時

2014年10月16日
午後6～7時

場所

講堂 小ホール

(首都大学東京 南大沢キャンパス内)

一般公開・入場無料

憲法学のトップランナー、石川健治先生のお話をうかがえる、貴重な機会です。ふるって、ご参加ください。

講演者紹介

1985年

東京大学法学部卒業

1985年

東京大学法学部助手

1988年

東京都立大学

法学部助教授

1998年

東京都立大学

法学部教授

2003年より現職

シュミット研究の金字塔『自由と特権の距離——カール・シュミット「制度体保障」論・再考』(日本評論社、1999年/増補版、2007年)ほか、憲法学界のリーダー的存在として、編著・共著多数。

また、憲法学の成果を多くの人に伝えるため、新聞・テレビ等の取材でも活躍。

主催者紹介

「法学会」とは、首都大学東京 都市教養学部 法学系の教員を中心とする、法学・政治学の研究および知識の普及を目的とした団体です。

大学紀要として「法学会雑誌」を刊行しています。